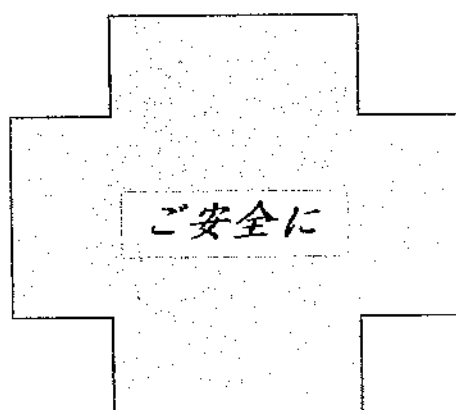


2010年度

安全衛生活動方針



佐賀関製錬所グループ  
安全衛生協議会

# 目 次

|                                   | ページ |
|-----------------------------------|-----|
| 会 長 方 針 . . . . .                 | 1   |
|                                   |     |
| 運輸部会、現業部会各会員の安全衛生活動方針             |     |
| 1. 日照港運(株)社長方針 . . . . .          | 4   |
| (1) 総 務 課 . . . . .               | 7   |
| (2) 荷 役 課 . . . . .               | 8   |
| (3) 輸 送 課 . . . . .               | 10  |
| (4) 現 業 課 . . . . .               | 12  |
| 2. (株)日照整備工場 . . . . .            | 16  |
| 3. 日本マリン(株)佐賀関支店 . . . . .        | 18  |
| 4. (株)大分丸運 . . . . .              | 20  |
| 5. (株)丸栄産業佐賀関営業所 . . . . .        | 23  |
| 6. (株)姫野工務店 . . . . .             | 26  |
|                                   |     |
| 工事部会各会員の安全衛生活動方針                  |     |
| 1. 瀬戸内工業(株) . . . . .             | 29  |
| 2. (株)双葉工業 . . . . .              | 32  |
| 3. 大分鉛鐵(株) . . . . .              | 35  |
| 4. 杉崎工業(株) . . . . .              | 38  |
| 5. 岡本工業(株) . . . . .              | 41  |
| 6. (株)合原鉄工所 . . . . .             | 44  |
| 7. (株)日 栄 . . . . .               | 47  |
| 8. (株)山南工業 . . . . .              | 50  |
| 9. 朝日工業(株)大分事業所 . . . . .         | 53  |
| 10. (株)九電工佐賀関営業所 . . . . .        | 56  |
| 11. 河野電気(株)佐賀関出張所 . . . . .       | 59  |
| 12. 三 共 電 設 (株) . . . . .         | 62  |
| 13. (株)セキ土建 . . . . .             | 65  |
| 14. 高 島 建 設 (株) . . . . .         | 68  |
| 15. りんかい日産建設(株)大分営業所 . . . . .    | 71  |
| 16. (株)広和工業 . . . . .             | 74  |
| 17. マコトリース(株) . . . . .           | 77  |
|                                   |     |
| (資 料)                             |     |
| 佐賀関製錬所安全衛生委員会出席一覧表 . . . . .      | 80  |
|                                   |     |
| (参 考)                             |     |
| 佐賀関製錬所グループ安全衛生活動方針・実施計画 . . . . . | 81  |

- ・使いやすいシステムになるように、OHS 審査及び現場の要望に応じてシステムを改善する。

(2) 設備・作業の本質安全化の継続実施

- ・本質安全化工事により顕在化しているリスクを低減する。

(3) 自社におけるリスクの見える化の推進

- ・安全標識および過去の重大災害事例の現場表示を実施する。
- ・古い安全標識や表示は順次更新する。

2. 交通事故防止への取り組み

(1) 安全運転体験教育等の実施

- ・佐賀製錬所が実施する模擬運転装置等による安全運転適性診断を受診し、今後の安全運転に活かす。

(2) 追突事故防止に特化した交通事故防止のための啓蒙活動の推進

- ・日鉱グループ交通安全会との連携による啓蒙活動を推進する。

3. 教育訓練の実施

(1) 体験型教育の実施

- ・佐賀製錬所が実施する過去の災害事例の中から、挟まれ・巻込まれ等の教育に参加する。

(2) 危険物・毒劇物・火災等の異常時を想定した防災訓練を実施する。

(3) 佐賀製錬所が実施する異常時を想定した全所総合防災訓練に参加する。

4. 心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場作り

(1) 健診結果に基づく適切な指導を実施する。

(2) 全員参加による快適な職場作り

- ・3S活動を徹底するとともに、あいさつや「ご安全に」呼称を励行して職場のコミュニケーションを促進する。

以上

## 2010年度佐賀製錬所安全衛生協議会安全衛生活動方針

安全衛生協議会 会長

2010年度の安全衛生活動方針を次のとおり示達する。

## I 安全衛生活動方針

昨年度のオール佐賀製錬所としての安全成績は、6月13日に日照港運搬にて3名が死亡する重大災害が発生し、休業災害3件、不休災害5件、細微傷災害4件が発生している。

重大災害の発生に対しては、管理監督、作業員とも危険への感性が不足していたことや管理監督者のチェック体制の不十分さが大きな要因であり、深く反省しなければならない。また、その他の災害では、作業員のルール違反に起因する災害が4件発生しており、作業員自身が安全最優先やルール遵守が徹底されていない実態であると同時に、管理監督者も作業実態の把握とそれに基づく指導、教育が不十分であったと言える。さらに、こうした実態に加えて、適正な教育訓練の実施や指導すべき現場職員の資格取得が十分でなかったことも明らかになりつつある。

本年度は、こうした反省に立って製錬所グループ全体で、次の3点を重点的に取り組む。

- (1) 重大災害をゼロ化する
- (2) 安全最優先文化の再構築(関係・協力会社とともに)
- (3) 安全に強い人材の育成

継続実施事項を含めた諸施策の実施にあたっては、「安全最優先」と「ルール遵守」の意識を改めて徹底していくこと及び安全衛生諸活動が習慣化される仕組みをつくることを基本に、関係・協力会社を含めたオール佐賀製錬所として推進することにより、下記目標を達成し、「完全無災害」の土壌を作り上げる。

## II 目標

### 1. 【安全防災関係】

- (1) 重大災害：ゼロ
- (2) 休業災害、不休災害、細微傷災害：3件以下(最小の07年4件の10%減)
- (3) こだわり目標(上記2項目に対して)：ルール違反による災害：ゼロ
- (4) 爆発、火災事故：ゼロ

### 2. 【衛生関係】

- (1) 業務上疾病：ゼロ
- (2) 一般疾病休業率：0.40以下(過去3ヵ年実績平均値の10%減と昨年度実績値とのいずれか低い値とする)

- ・佐賀製錬所 過去3ヵ年実績平均値の10%減値：0.61以下(07：0.75、08：0.89、09/11：0.41)
- ・安全衛生協議会 過去3ヵ年実績平均値の10%減値：0.48以下(07：0.91、08：0.29、09/11：0.39)

※したがって、佐賀製錬所、安全衛生協議会の昨年実績の平均値を目標値として定める。

### 3. 【交通安全関係】

加害事故、自損事故：ゼロ

## III 重点施策

### 1. 重大災害をゼロ化する

#### (1) 過去の重大災害の徹底学習とKY能力の向上

- ・6月13日を全所「安全を考える日」と定めた、安全大会に参加する。
- ・過去の重大災害再発防止のため、全件の徹底学習を行いKY能力を上げる。

#### (2) 残されているリスクの低減

- ・自社の二次災害の恐れのある項目をリストアップし、対策等について学習する。

### 2. 安全最優先文化の再構築(関係協力会社と共に)

#### (1) 「止める、呼ぶ、待つ」運動を展開し、「安全最優先」意識を醸成する。

- ・製錬所全グループ内で「止める、呼ぶ、待つ」運動を1年間、全面展開する。
- ・トラブル時等は、一人で対処せずに「止める、呼ぶ、待つ」により冷静に対処する。第一線監督者を含む職制は、「呼ぶ」に応え、そのトラブルの問題点を整理して適切に職場を指導する。

#### (2) 各種工事における工期、工法の事前調査と検討を十分行い、安全最優先の工事・作業を実施する。安全に関する規則類の見直しと教育を実施する。

#### (3) 請負作業におけるコミュニケーションを向上させ共通認識のもとで連携強化を図り、設備及び作業の不具合を一体となって抽出・改善する。

#### (4) 作業者は設備の不具合を速やかに管理監督者へ提言する。管理監督者は不具合への対応結果をヒヤリハットカードで提出する。

#### (5) ルール違反に気づいたら直ちに現場・現物で相互に注意しあうことを全員で取り組み、ヒヤリハットカードを2枚/人・月以上提出する。(重点活動月を設定する：2月は「相互注意月間」とし必須とする)

### 3. 安全に強い人財の育成

#### (1) 自職場に必要な資格は、全管理監督者・必要実務者が資格を計画的に取得し、法令等の遵守の徹底を図る。【優先：職長教育+リスクの高い資格】

#### (2) 酸欠作業主任者、特化則ガス作業主任者など重大災害に繋がる重要な資格には、振り返り教育を計画し、実行する。

#### (3) 第一線監督者をはじめとする管理者に、安全衛生コンサルタントの職場指導を通じ「管理監督者側の安全活動の要点」を教育し、管理監督者レベルを向上させ現場で実践する。

#### (4) 社内外の各種階層別教育に参加させる。(協力下請け会社を含む)

## IV 継続実施事項

### 1. PDCAを確実に回せる仕組み作り

#### (1) OHSAS18001を確実に運用する。

# 2010年度 安全衛生活動方針

日照港運(株)



## I 安全衛生管理方針

昨年度は、『安全最優先』を大前提に、重点施策に取り組みましたが、6月に酸欠による重大災害が起き、3名の社員を亡くしました。

痛恨の極みであり、今後、二度とこのような災害を起こさないことを全員で誓い、安全管理体制を再構築していくことと致します。

この重大災害の発生には、管理監督者層をはじめ船倉荷役作業に携わっている関係者の危険への感性が不足していたことや管理監督者のチェック体制が十分でなかったことが大きな要因であり、深く反省しなければなりません。

安全最優先の実践について、管理監督層を含め、職場の隅々まで、真に浸透していると言えない実情を真摯に受け止め、当社における安全文化の育成が必要であると痛感しております。

こうした反省に立って本年度は、「過去に起きた重大災害の再発防止策の確実な実践」「安全最優先文化の構築」、「安全に強い人財の育成」更に、「多発している挟まれ災害防止策の徹底」の4点を重点施策として取り組むことにします。

各職場においては、自主安全の心を育てることを目的に展開している『ご安全への鐘』活動を定着させる中で、「OHSAS18001」を着実に運用し、安全で風通しの良い職場づくりを目指すことといたします。

記

## II 目標

### 1. 安全防災

- ① 重大災害 : ゼロ
- ② 休業災害、不休災害、細微傷災害 : 2件以下 (06&07年度実績勘案)
- ③ こだわり目標 : ルール違反による災害 : ゼロ
- ④ 爆発・火災事故 : ゼロ

### 2. 衛生関係

- ① 業務上疾病 : ゼロ
- ② 一般疾病休業率 : 0.69以下 (前3カ年平均実績の10%減)

### 3. 交通安全関係

- ① 加害事故、自損事故 : ゼロ

### Ⅲ 重点施策

#### 1. 重大災害の再発防止策の確実な実践

① 6月13日の全所「安全を考える日」の安全大会に率先参加する。

#### ② 過去の重大災害の風化防止

- ・ 酸欠災害（05年、09年）を絶対に風化させないために繰返し教育の仕組みを策定し、毎年上期にリスクアセスメントを行なうと共に、日々、再発防止策の実施状況を現場現物で確認する。
- ・ 水蒸気爆発（04年）については、抜本策が講じられているが、所管職場で類似の災害（溶体との接触）が起きるリスクがないか1回/年、リスクアセスメントを行なう。

#### ③ 残されているリスクの低減

製錬所の実施計画・手順に沿って、リスクの再抽出（3月末）とリスク改善を実施する。

#### 2. 安全最優先文化の構築

#### ① 「ご安全にの鐘」活動を継続し、

- ・ トップ自らが、鐘を鳴らしながらの現場巡視による安全意識の喚起
  - ・ 巡視職場におけるミーティング時の安全講話
  - ・ 協力会社を含めた従業員総参加の活動展開（打鐘しての安全唱和、展開アイデア募集、標語募集等）
- を通じて定着化を図る。

② 始業前KYの実践と相互注意の実行を通じ、ルール遵守の徹底を図る。

③ トラブル時や操業異常の場合には、全所運動の「止める、呼ぶ、待つ」により、冷静に対応し、一人で対処せず同僚や上司に連絡することを徹底する。

#### 3. 安全に強い人財の育成

#### ① 管理職

労働安全衛生法の理解を深めるため、各種研修会等に参加する。

部下（要務職）の安全衛生に係わる職務を理解し、適切な指導、指示が行なえる能力を養成する。

#### ② 要務職

当該職場に必要な労働安全衛生法を理解するため、管理職層による伝達講習を行なう。

職場毎に作業者の力量表（作業習熟度、必要資格等）を整理し、教育・訓練計画を作成する。

#### ③ 作業員

危険感受性の向上について、作業力量に応じた教育を行なう。

#### 4.多発している挟まれ災害防止策の徹底

- ① 昨年は、挟まれ災害が3件発生しており、この対策が急務である。  
各職場で具体策を企画、実行する。
- ② 昨年実施した「はさまれ災害」に関する研修会（環境安全室主催）を本年も計画する。

### IV. 継続実施事項

#### 1.労働安全衛生マネジメントシステム（OHSAS180001）の運用と定着

- ①各職場において、安全衛生管理計画の実践に当たり、PDCAを着実に廻す。
- ②リスクアセスメントについては、環境安全室と連携し、実行する。

#### 2.安全面の取り組み

##### ①管理監督者の現場巡回の徹底

2時間以上/日、現場巡回を実施し、作業の実態を把握し本質安全化を推進する。

##### ②協力会社と一体となった安全衛生活動の推進

リスクの見える化を推進するとともに、日常の各種会議、定例の連絡会を通じ、職場の課題や要望を把握し、早期対応をはかる。

また、常駐の協力会社従業員に対して社員と同等レベルの安全教育を実施する。

##### ③イエローカードの充実

2件/人・月 提出を指導し、作業者の安全に対する意識をつかむと共に提案内容により、水平展開を行なう。

##### ④作業標準書の見える化推進

1件/2カ月・グループの改訂を実践し、安全教育に活用する。

標準書の見直し・改訂に際しては、作業者の視覚に訴えるように、作業の重要なポイントには、写真の掲載(ビジュアル化)、強調文字の導入等を促進する。

##### ⑤防災訓練の実施

危険物流出の社内訓練と全所防災訓練へ積極参加する。

#### 3.衛生面の取り組み

##### ①心身両面にわたる健康・増進

定期健診の全員受診とそのフォローを着実に実行する。また、

「歩いて健康を」運動を継続すると共に禁煙の啓蒙・推進をはかる。

更に、メンタルヘルスをこれまで同様実施しフォローする。

##### ②3Sの徹底

「一作業一片付け」を周知徹底する。

#### 4.交通災害の防止

①構内車輛のルール遵守（速度規制等）を機会あるごとに周知徹底する。

②交通安全自治会活動への参加と協力を指導し、交通事故防止を推進する。

以上



## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 ㈱日照整備工場



### 1. 2009年度の結果と反省

昨年度は、経験の浅い作業者を増員していることを踏まえ、作業における危険要因の抽出と改善、また、各人の危険感受性を高める活動に取り組み、完全無災害を達成できた。

しかし、日常の作業においては、未だ、危険予知やコミュニケーションの不足による不安全行動が見受けられ、安全最優先の実践について、更に社員全体に真に浸透させる必要があると思われる。

衛生関係では、一般疾病の長期療養者があったが、これを織込んだ目標を達成できた。

交通関係は、自損事故を含めゼロであった。

### 2. 本年度の重点施策

こうした反省に立って本年度は、「過去に起きた重大災害の再発防止策の実践」、「安全最優先文化の構築」、「安全に強い人財の育成」更に、「多発している車両からの転落災害防止対策の徹底」の4点を重点施策として取り組む。

また、日照港運㈱及び製錬所グループでの安全衛生諸活動に積極的に参加する。

### 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績)  |
|-----------|-------------------|-------|----------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | ( 0件 )   |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件 )   |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件 )   |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件    | ( 0件 )   |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | ( 0件 )   |
|           | 2) 一般疾病休業率        | 0%以下  | ( 1.6% ) |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件 )   |

## 1 2009年度の結果と反省

2009年度は、当社業務の主体である内外航代理店業務における現場対応時の災害防止を基本に「危険への感性を高める」「基本ルールの遵守」「安全に強い人財の育成」を重点施策として安全衛生活動に取り組んだ結果、安全防災関係、衛生関係では目標を達成できたものの、交通安全関係では、グループ会社2社を巻き込む加害事故1件を起こし目標を達成できなかった。

## 2 2010年度の重点施策

2010年度は、昨年の交通加害事故に鑑み、安全に対する意識が管理監督者を含め不十分であったと深く反省し、「重大災害をゼロ化する」「安全最優先文化の再構築」「安全に強い人財の育成」を重点施策として安全衛生活動に取り組み、ゼロ災害を目標にする。

## 1) 安全の確保

- ①安全大会に参加すると共に、過去災害の徹底学習によるKY能力の向上を図る(重大災害のゼロ化)
- ②「安全最優先」意識の醸成のため、「止める、呼ぶ、待つ」運動を展開する(安全最優先文化の再構築)
- ③ルール違反等相互に注意しあい、ヒヤリハットカード2枚/人・月提出 (安全再優先文化の再構築)
- ④船上及び乗下船に於ける転倒・転落事故防止(安全再優先文化の再構築)
- ⑤構内における不安全行動の排除(安全再優先文化の再構築)
- ⑥自職場に必要な資格の計画的取得と社内外の各種階層別教育に参加する(安全に強い人財の育成)

## 2) 交通事故防止への取り組み

- ① 模擬運転装置等による安全運転適正診断を受診し、今後の安全運転に活かす
- ② 日鉾グループ交通安全会との連携による啓蒙活動を推進する

## 3) 心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場作り

- ①法上の健康診断の完全受診。有所見者の事後処理の徹底・指導。メンタルヘルス対応の整備。
- ②3S活動の徹底と「ご安全に」呼称を励行して職場のコミュニケーションを促進する。

## 3 目 標

|          | 項 目               | 本年度目標 | ( 昨年度実績 ) |
|----------|-------------------|-------|-----------|
| 1 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0 件   | ( 0 件 )   |
|          | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0 件   | ( 0 件 )   |
|          | 3) こだわり目標:ルール違反災害 | 0 件   | ( 0 件 )   |
|          | 4) 爆発火災事故         | 0 件   | ( 0 件 )   |
| 2 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0 件   | ( 0 件 )   |
|          | 2) 一般疾病休業率        | 0 %   | ( 0 % )   |
| 3 交通関係   | 加害事故自損件数          | 0 件   | ( 1 件 )   |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 株式会社 大分丸運



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は無事故無災害を達成することが出来た。一昨年は不安全作業による休業災害が発生したが、社員全員一丸となって安全活動に取り組んだ結果、所期の目標成績となり、関係各位から真剣に安全指導いただいた結果であると感謝している。

ただ、結果的に無事故無災害であったことだけに満足するのではなく、あらゆる面での管理者による安全指導水準を更に高め、『我々は絶対に事故は起こさない』という確固たる信念で安全最優先文化を構築しなければならない。

2010年度も『基本作業の徹底』と『安全ルールの遵守』を推進することで、交通事故ゼロ 労災事故ゼロそして全ての災害ゼロを安全目標として、管理者・社員及び協力会社従業員が一致団結し、更なる安全品質の向上に邁進する所存である。

## 2. 本年度の重点施策

## ①重大事故をゼロ化する。

- ・過去に発生した事故(グループ会社及び協力会社)内容を再検証することで、類似事故の再発防止を図る。
- ・慣れた作業での潜んだ危険因子を検証する。(職場開催のKY活動)

## ②安全最優先文化を構築する。

- ・トラブル発生時に「止める、呼ぶ、待つ」の意識を持たせ、社員・協力会社従業員に自覚させる。
- ・運転規則や作業標準等の社内規則の不備不具合点を検証し、都度改訂する。
- ・各員からのヒヤリハットカード提出(2枚以上厳守/月)により、問題箇所の所在を共有する。

## ③安全に強い人財を育成する。

- ・管理者、運転員、作業員共、各従事する業務に必要な資格教育、講習を受講させる。

## 3. 目 標

|           | 項 目                      | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|--------------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害               | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害           | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 3) こ だ わ り 目 標 : ルール違反災害 | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故           | 0件        | ( 0件 )        |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病             | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率         | [0%以下]    | [ 0%]         |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数                | 0件        | ( 0件 )        |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 有限会社 丸栄産業



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は「無災害職場の確立」を念頭に「安全最優先」の基本に立ち返り、安全に対する責務と役割を強く認識し、安全に作業するための作業環境、条件設定の徹底した点検、見直しを重点に諸施策に取り組み「事故ゼロ」「災害ゼロ」を目標に安全意識をより一層向上させるべく取り組んできたが、期中において9月に細微傷災害が1件発生し、反省をしなければならない結果となってしまった。衛生関係では、「業務上疾病ゼロ」で推移した。

交通安全関係では、交通安全諸活動への積極的な取り組みの結果、「加害事故ゼロ」「被害事故ゼロ」を達成することができた。

## 2. 本年度の重点施策

2010年度は、これまで取り組んできた安全活動が不十分であったことの反省も含め「無災害職場の確立」を念頭に「安全最優先」の基本に立ち返り、安全に対する責務と役割を強く認識し、安全に作業するための作業環境、条件設定の徹底した点検、見直しを重点に諸施策に取り組み「事故ゼロ」「災害ゼロ」を目標に安全意識をより一層向上させるべき努力をする。

## 重点施策

1. 重大災害をゼロ化する
2. 安全最優先文化の再構築
3. 安全に強い人財の育成
4. 挟まれ災害防止策の徹底

## 3. 目 標

|          | 項 目            | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|----------|----------------|-------|---------|
| 1.安全防災関係 | 1) 重大災害        | 0 件   | (0 件)   |
|          | 2) 休業、不休、細微傷災害 | 0 件   | (1 件)   |
|          | 3) ルール違反による災害  | 0 件   | (0 件)   |
|          | 4) 爆発・火災事故     | 0 件   | (0 件)   |
| 2.衛生関係   | 1) 業務上疾病       | 0 件   | (0 件)   |
|          | 2) 一般疾病休業率     | 0.00% | (0.00%) |
| 3.交通関係   | 加害・自損事故        | 0 件   | (0 件)   |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 有限会社 姫野工務店



## 1. 2009年度の結果と反省

昨年度は、これまで取り組んできた安全衛生活動方針をさらに定着することにより、「安全最優先」「全ての災害は未然に防止できる・防止する。」という強い信念で「0災害」目標達成に向け取り組んできたが、細微傷災害を2件発生した。これは、危険予知不足、基本ルールの無視が改めて重要なポイントであると認識させられた。衛生面では、職業性疾病は皆無であり、一般疾病等による休業者も無く、結果としては「0件」に終わった。

交通関係では、加害事故は「0件」であったが、被害事故1件の発生があり目標「0件」には及ばなかった。

## 2. 本年度の重点施策

2010年度は、これまでの安全衛生活動方針の成果と反省の上に立って、今一度、「安全最優先」「全ての災害は未然に防止できる。防止する。」という強い信念で創意工夫等を行い、的確な作業指示と現場巡視の強化に併せ、作業者には作業前の「危険予知」「基本ルールの遵守」「安全報告カード2枚/人・月」提出を定着させるべく、取組ませ「災害0」を目指します。

安全衛生諸活動を社長以下、管理監督者、作業者が一体となり「災害0」「疾病0」「交通事故0」を達成すべく、下記の事項を重点施策として取組みます。

## 記

## 重点施策

1. 重大災害をゼロ化する。
2. 安全最優先文化の再構築（関係・協力会社とともに）
3. 安全に強い人材の育成

## 継続実施事項

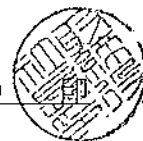
1. PDCAを確実に回せる仕組みづくり
2. 交通事故防止への取組み
3. 教育訓練の実施
4. 心身両面にわたる健康の維持増進と快適な職場づくり

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|-----------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | (0件)    |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | (2件)    |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | (0件)    |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件    | (0件)    |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | (0件)    |
|           | 2) 一般疾病休業率        | %以下   | (0%)    |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 26 0件 | (0件)    |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 瀬戸内工業㈱



## 1. 2009年度の結果と反省

昨年度は、下請を含めた佐賀関製錬所の一員であることを強く自覚して基本ルールを遵守し「完全0災」を達成するため「安全最優先」を基本として、安全の確保・健康の維持増進と快適な職場作り、交通事故防止等の安全諸活動に取り組み、その結果としては「完全0災」は達成できた。

しかし、基本ルール遵守に関してはイエローカード、安全パト等で時々指摘指導があることから安全に対する更なるレベルアップと基本ルール遵守の習慣づけが必要と反省しているところである。

## 2. 本年度の重点施策

本年度は、製錬所グループの一員として昨年の6月13日に日照港運㈱にて3名が死亡する重大災害が発生したことの反省に立って次の3点を重点的に取り組む。

(1) 重大災害をゼロ化する。

(2) 安全最優先の再構築。

(3) 安全に強い人財の育成

継続事項の諸施策の実施にあたっては「安全最優先」と「ルール遵守」の意識を改めて徹底していくこと、及び安全衛生諸活動が習慣化される仕組みをつくることを基本にオール佐賀関の一員として推進して下記目標を達成し、「完全無災害」の土壌を作り上げることとする。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|-------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件        | ( 0 件 )       |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0.00%以下   | 0.00%         |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件        | ( 0 件 )       |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 (有)双葉工業



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、全従業員オール佐賀関の一員として「自分の体は自分で守る、同僚の体も守る」との強い決意のもと、危険予知活動では「安全最優先」を基本にした結果、無事故・無災害を達成する事が出来たが、実態では近道行為をして作業を行っていたところが見受けられた。2010年度は確実に基本ルールに徹していきたいと思えます。

## 2. 本年度の重点施策

2010年度は、管理監督、作業員が一体となって危険への感性が不足していた事について指導、教育を再徹底し、「安全最優先」継続を図り、「危険予知の実行」と「基本ルールの遵守」を基本にして「完全無災害」の目標達成に努めます。

## 重点対策

1. 重大災害をゼロにする。

2. 安全最優先文化の再構築(関係協力会社と共に)

3. 安全に強い人材の育成

## 4. 継続実施事項

①PDCAを確実に回せる仕組みづくり

②交通事故防止への取り組み

③教育訓練の実施

④心身両面にわたる健康の維持、増進と快適な職場作り

## 3. 目標

|          | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|----------|-------------------|-------|---------|
| 1.安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | ( 0件)   |
|          | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件)   |
|          | 3) こだわり目標:ルール違反災害 | 0件    | ( 0件)   |
|          | 4) 爆発火災事故         | 0件    | ( 0件)   |
| 2.衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | ( 0件)   |
|          | 2) 一般疾病休業率        | 0%以下  | ( 0%)   |
| 3.交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件)   |

# 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 大分鉛鐵株式会社



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、従業員一同「安全最優先」「危険予知の実行」及び「ルールの遵守」の徹底を図り、安全諸活動を推進した結果、完全無災害を達成する事ができました。しかし危険への感性を高める点では一段と積極的な取り組みが必要と反省しています。衛生関係では、毎朝のラジオ体操及び、各種定期検診の実施、保護具の完全着装の指導等を行い目標が達成できました。交通関係では、加害、被害、自損事故はゼロ件で目標を達成できました。

## 2. 本年度の重点施策

本年度も、従業員一同「安全最優先」「危険予知の実行」「ルールの遵守」を基本として以下の重点諸施策及び継続実施事項を実践し「完全ゼロ災」の目標達成に努めます。

### 重点施策

1. 重大災害をゼロ化する
2. 安全最優先文化の再構築
3. 安全に強い人財の育成

### 継続実施事項

1. PDCAを確実に回せる仕組みづくり
2. 交通事故防止への取り組み
3. 教育訓練の実施
4. 心身両面にわたる健康に維持・増進と快適な職場作り

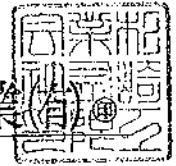
## 3. 目 標

|            | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|------------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係  | 1) 重 大 災 害        | 0件    | ( 0件)   |
|            | 2) 休業、不休、細微笑災害    | 0件    | ( 0件)   |
|            | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件)   |
|            | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件    | ( 0件)   |
| 2. 衛 生 関 係 | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件    | ( 0件)   |
|            | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下  | ( 0%)   |
| 3. 交 通 関 係 | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件)   |



## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 杉崎工業



## 1. 2009年度の結果と反省

昨年度は、従業員一同『安全最優先』・『基本ルールの遵守』を徹底し、作業に抜けがないか常に現場巡視を行い、絶対に事故は起こさない・起こさせないの信念のもと安全諸活動を推進した結果『完全ゼロ災』を達成する事が出来ました。

本年度も下請け作業員も含め“佐賀閔製錬所の一員”であるということを強く自覚し、従業員一同『安全最優先』の継続を図り、基本ルールの遵守・危険予知の実行を基本として、以下の重点諸施策を実践し『完全ゼロ災』の達成に努力して参ります。

## 2. 本年度の重点施策

## ①重大災害：ゼロ化

(1)基本ルールの遵守・ルール違反の徹底指導強化

(2)危険への感性を高める

(3)現場パトロールにより違反・不安全行動の撲滅

## ②安全最優先文化の再構築

(1)職場に即した作業前KY活動を実践、定着化させる

(2)その都度気付いた事・感じた事はヒヤリハットカードを提出し、全員で検討する

## ③安全に強い人材の育成

(1)作業に必要な資格を習得させ、技術向上を図る

(2)過去の災害事例及びヒヤリハットカードを用いて、現場現物で安全教育を行う

(3)各種教育訓練に参加する

## ④継続実施事項

(1)OHSAS18001を確実に認識し、快適な職場作りを実施する


(2)日鉱グループ交通安全会の諸活動に積極的に参加する

(3)過去の災害事例教育・防災訓練への参加、健康の維持・増進に努める

## 3. 目 標

|            | 項 目              | 本 年 度 目 標 | (昨年度実績) |
|------------|------------------|-----------|---------|
| 1. 安全防災関係  | 1)重 大 災 害        | 0件        | ( 0件)   |
|            | 2)休業・不休・細微傷災害    | 0件        | ( 0件)   |
|            | 3)こだわり目標:ルール違反災害 | 0件        | ( 0件)   |
|            | 4)爆 発 火 災 事 故    | 0件        | ( 0件)   |
| 2. 衛 生 関 係 | 1)業 務 上 疾 病      | 0件        | ( 0件)   |
|            | 2)一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下      | ( 0%)   |
| 3. 交 通 関 係 | 加害・自損事故件数        | 0件        | ( 0件)   |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 岡本工業有限会社 

## 1. 2009年度の結果と反省

社内での「ご安全に」の掛け声で始まり、相互のコミュニケーションが充実した年であり、「完全ゼロ災」が達成できました。これも全員が安全に対する自覚ができたと思います。本年度もこれを継続とします。

反省の面では一人KYが不足していたと思われます。これも本年度は確実に行って行きます。安全の基本ルールを遵守し、「完全ゼロ災」に向かって頑張ります。

2010年度は、製錬所と共に次の3点に取り組みます。

- (1) 重大災害をゼロ化する。 (2) 安全最優先文化の再構築  
(3) 安全に強い人材の育成

## 2. 本年度の重点施策

- ① 重大災害をゼロ化する  
② 安全最優先文化の再構築  
③ 安全に強い人材の育成

## 継続実施事項

- ① PDCA、OHSAS18001への積極的な参加、協力  
② 下請会社と一体となった活動  
③ 交通事故防止への取り組み  
④ 健康の維持増進と快適な職場づくり

## 3. 目 標

|           | 項 目              | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害       | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害   | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 3) こだわり目標：ケル違反災害 | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故   | 0件        | ( 0件 )        |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病     | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率 | 0%以下      | ( 0% )        |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数        | 0件        | ( 0件 )        |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 (有) 合原鉄工



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、佐賀製錬所の一員であるという事を強く自覚し、管理監督者が現場巡視を徹底し、縦、横相互のコミュニケーションの充実を図り、危険要因の排除の徹底を取組んできました。

その結果「完全ゼロ災」を達成できましたが、日常作業においては、危険予知やコミュニケーション不足による不安全行動が見受けられ、監督面の甘さを感じています。

2010年度は、これまでの安全衛生方針の成果と反省の上に立って、今一度「安全最優先」と「基本ルールの遵守」の意識を徹底し、的確に作業指示と現場巡視の強化する事により、「完全無災害」の達成に向け取組んでいきたいと思ひます。

## 2. 本年度の重点施策

- 1) 重大災害をゼロ化する。
- 2) 安全最優先文化の再構築
- 3) 安全に強い人財の育成

## 3. 継続実施事項

- 1) PDCAを確実に回せる仕組み作り
- 2) 交通事故防止への取り組み
- 3) 教育訓練の実施
- 4) 心身両面にわたる健康の維持、増進と快適な職場作り

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|-------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件        | ( 0件 )        |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | %以下       | ( 0.% )       |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件        | ( 0件 )        |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 ( ) 日 栄 ( ) 印



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、佐賀関製錬所の一員であるという自覚に基づいて、「基本ルール遵守」「安全最優先」「自分の身体は自分で守る」という事を理念に0災職場を目指してまいりました。

特に危険への予知活動、KY実践、安全に強い人材育成という事で行ってまいりましたが、危険への予知活動については、高所における安全帯の使用等、徐々に良くなっていると思われまます。

交通安全と健康管理については、毎日の啓蒙を行いました。

特に今年度は、新型インフルエンザ流行という事で、アルコール消毒・うがいの励行を心掛けた結果、何とか最小限におさえる事が出来たと思ひます。

## 2. 本年度の重点施策

2010年度については、昨年度のグループにおける災害の増加状況に鑑み、次の事項に徹底して取り組みます。

①重大災害をゼロ化する。

②安全最優先文化の再構築

③安全に強い人材の育成

2009年からの継続事項を含め、「安全最優先」「ルール遵守」の意識を改めて徹底し、管理・監督者、現場作業員末端までの、再教育を徹底すると共に、必要な資格の取得についても、既存の体系にとらわれる事なく、積極的に活動して、オール佐賀関の一員としての「安全無災害」を達成するよう一層全員で努力します。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | ( 昨年度実績 ) |
|-----------|-------------------|-------|-----------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件    | ( 0件 )    |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下  | ( 0% )    |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件 )    |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 徳山南工業 印



## 1. 2009年度の結果と反省

昨年度も安全に作業が行えたことを喜ぶとともに、ひとつひとつの工事において万全に行えたかと反省もあります。重点目標の「基本ルールの徹底」「作業現場の3Sの徹底」は、管理・監督者が作業現場の環境を良く理解し、安全対策を十分に指示すると共に、現場パトロールを強化し、従業員全員が目標達成するという意欲が確認出来職場の活性化を図る為の教育や訓練で、皆で話し合い考え、目標を持ち行動する事が達成に繋がったと思います。

「機械工具の使用前点検」は使用後の整備点検も行うことで、作業効率アップになり「作業現場に適した保護具の着装」は従業員自らの健康に関与してくる事もあり各々、気を配っています。「健康管理の励行」も、各自のペースで過ごし、何事もなく一年間、作業に専念する事が出来ました。

## 2. 本年度の重点施策

本年度も完全ゼロ災達成の為「基本ルールの徹底」を掲げ安全面・健康面重視の作業環境を整え、安全水準のより一層の向上を図る為、計画的、継続的な安全管理の定着を目指して、点検・確認・報告・調整を行い安全作業を進めてまいります。管理・監督者及び従業員が一致団結し目標を達成出来るよう努力いたします。

- 1) 基本ルールの徹底
- 2) 災害をゼロにする危険予知活動
- 3) 指差呼称の定着化
- 4) 作業方法の安全化
- 5) 健康管理の励行

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | ( 昨年度実績 ) |
|-----------|-------------------|-------|-----------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件    | ( 0件 )    |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件    | ( 0件 )    |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下  | ( 0.00% ) |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件 )    |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 朝日工業（株）



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は「自分の身体は自分で守る、同僚の身体も守る」の決意のもと、危険予知の確実な実行、基本ルールの遵守で「完全ゼロ災」の達成に向け、以下の活動に取り組みました。

- ①工事着工前の事前検討の実施、工事終了後の反省会の実施
- ②工事安全指示書の内容充実、TBM, KYKでの災害事例集・教訓等の活用
- ③監督者の危険・有害作業での現場立会
- ④健康診断結果に基づくフォローの実施

その結果、安全、衛生、交通安全とも目標を達成できました。

しかし、現状ではまだ不安全行動、不安全状態が見られます。安全最優先の意識を徹底し管理監督者、作業員全体の更なる安全意識のレベル向上の努めます。

## 2. 本年度の重点施策

本年度も佐賀製錬所の一員として「安全最優先」と「ルール遵守」の意識を高め、安全衛生諸活動が習慣化される仕組みを作ることを基本に、「完全無災害」の達成に向けて、下記の重点施策、継続実施事項に取り組みます。

## 重点施策

- ①重大災害をゼロ化にする
- ②安全最優先文化の再構築
- ③安全に強い人財の育成

## 継続実施事項

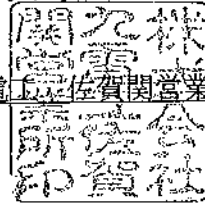
- ①PDCAを確実に回せる仕組み作り
- ②交通事故防止への取り組み
- ③教育訓練の実施
- ④心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場作り

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|-------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件        | ( 0 件 )       |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下      | ( 0 % )       |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件        | ( 0 件 )       |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 (株)九電工業佐賀営業所



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は引き続きオール佐賀の一員であるという事を念頭に、弊社及び弊社協力会社全員で安全衛生活動方針に則り、「安全最優先」、「完全ゼロ災の達成」に向けた活動を行い、ルール違反や、不安全行動の排除に努めました。結果昨年に続き、完全ゼロ災を達成することができた。

しかし、現実には見えない所や忙しい時期には安全対策の不備、ルール違反が見られ指摘を受けるなど、まだまだ管理監督者や作業員一人ひとりの安全意識が浸透していないのが残念でありました。2010年度はこの事を踏まえ、管理監督者には資格取得や安全教育、作業員には製錬所安全諸活動に積極的に参加させ、ルール違反や不安全行動の無い職場とコミュニケーションのとれた明るい職場づくりに勤めます

## 2. 本年度の重点施策

## 1) 重大災害をゼロ化する

- ・ 6月13日を全所「安全を考える日」と定めた、安全大会に参加するとともに過去の重大災害再発防止のため、全件の徹底学習を行いKY能力を上げる。
- ・ 自社の二次災害の恐れのある項目をリストアップし、対策等について学習する。

## 2) 安全最優先文化の再構築（弊社協力会社とともに）

- ・ 「止める、呼ぶ、待つ」運動を1年間全面展開し、トラブル時は一人で対処せず「止める、呼ぶ、待つ」により冷静に対処する。
- ・ ルール違反に気づいたら直ちに現場・現物で相互に注意しあうことを全員で取組みヒヤリハットカード2枚/人・月以上提出する。

## 3) 安全に強い人材の育成

- ・ 自職場に必要な資格は全管理監督者・必要実務者が資格を計画的に取得し、法令等の遵守の徹底を図る。

## 4) 継続実施事項は2010年度佐賀製錬所安全衛生協議会安全衛生活動方針に準ずる。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|-----------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件    | ( 0件 )  |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 2) 一般疾病休業率        | 0%以下  | ( 0% )  |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件 )  |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 河野電気株式会社 印

## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、2枚/人・月のヒヤリハットカードを定着させ、佐賀製錬所が実施するKYT4ラウンド法を受講し、安全に強い人材を育成する事で完全無災害を達成する事が出来ました。

しかし、現実的には、運よく完全無災害が達成出来ただけで、数多くの危険行動ルール違反があるのは事実です。

2010年度も引き続き2枚/人・月のヒヤリハットカード提出と佐賀製錬所が行う、講習会等には積極的に参加し、安全に関する感性を高め危険行動・ルール違反ゼロを目指し努力して行きます。

## 2. 本年度の重点施策

本年度も完全無災害を継続する為、以下の項目を重点施策として運営します。

## (1) 重大災害のゼロ化

①過去の重大災害を継続的に繰り返し検討し、忘れないようにすると共に、6月13日の「安全を考える日」に参加する。

## ②安全最優先文化の再構築

「止める、呼ぶ、待つ」運動の展開と、下請け会社とのコミュニケーションの向上と、ヒヤリハットカード提出の1人2枚/月の継続実施。

## ③安全に強い人材の育成

自社で教育実施計画を立て順次、必要な資格の習得をして行くと共に佐賀製錬所が実施する教育へ積極的に参加する。

## (2) 継続実施事項

①PDSAを確実に回せる仕組み作りとして、OHSAS18001の運営に継続し参加する。

②交通事故防止への取り組みとして、セフティーぶんど等へ積極的に参加し安全運転への感性を高める。

③教育訓練の実施とし、佐賀製錬所が行う教育訓練への参加を継続する。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|-----------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0件 )  |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件    | ( 0件 )  |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | ( 件 )   |
|           | 2) 一般疾病休業率        | 0.00  | ( 0 % ) |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0件 )  |



## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 三共電



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度も安全最優先をより一層高める為に、危険性の感性、ルール違反、撲滅又、何かに気付いたらすぐにヒヤリハットに記入、提出をし、お互いに検証し合い、危険の芽を摘み取るよう教育、指導を徹底して来ました。

安全に強い人材育成を行う為、資格習得にも力を入れ、積極的に受講させました。

又、作業に抜けがないか常に現場巡視を行い、絶対に事故は起こさない。起こさせないの信念のもと、安全に対しては妥協はせず、決められた事は必ず守るを念頭に全員一丸となって取り組んできた結果、「完全無事故、無災害」を達成する事が出来ました。

本年度も昨年に引き続き完全無災害を完遂するが為に、製錬所グループ、オール佐賀県として「安全最優先」、「ルール遵守」の意識を改めて徹底し行くことを基本に、一層の安全意識の向上に取り組んで参ります。

## 2. 本年度の重点施策

## (1) 重大災害：ゼロ化

- 1) 基本ルールの遵守、ルール違反の徹底指導強化
- 2) 現場パトロールにより、違反、不安全作業の注意、指導、教育の徹底。
- 3) 過去の重大災害をリストアップし、全員で検討し、徹底学習とKY教育の実施。

## (2) 安全最優先文化の再構築

- 1) 管理監督者は事前に現場を把握し、的確に作業内容、指示、伝達、命令の励行。
- 2) 作業中の予期せぬトラブル発生時には遅滞なく管理監督者に連絡し、相談する。
- 3) その都度気付いた事、感じた事はヒヤリハットを提出し、全員で検討し考える。

## (3) 安全に強い人材の育成

- 1) 作業に必要な資格を習得させ、安全管理及び、技能向上を図る。
- 2) 管理監督者は重大災害が予想される重要な資格には振り返り教育を実行する。

## (4) 継続実施事項

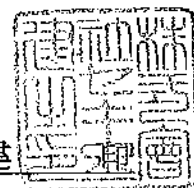
- 1) OHSAS18001を確実に認識し、リスクの見える化を推進し、快適な職場作り実施
- 2) 過去の災害事例教育、防災訓練の参加、健康管理の維持に努める。
- 3) 交通事故防止の取組みは日鉱グループ交通安全会と共に継続する。

## 3. 目 標

|           | 項 目                      | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|--------------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害               | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害           | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 3) こ だ わ り 目 標 : ルール違反災害 | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故           | 0件        | ( 0件 )        |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病             | 0件        | ( 0件 )        |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率         | 0.00%以下   | 0.00%         |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数                | 0件        | ( 0件 )        |

## 2010年度 安全衛生管理方針

会員名 ㈱セキ土建



## 1. 2009年度の結果と反省

セキ土建として昨年度を顧みると「安全確保最優先」というスローガンで作業に取り組んできた結果作業上での無災害は全うできました。

しかし8月25日に監督者が市道上で休業災害の交通事故を起こしてしまいました。

交通災害の発生については日頃より監督者、作業員共々作業上だけでなく諸々について「危険への感性」の認識が不足していたものと言えます。

本年度はこうした反省に基づいて「安全優先・ルールへの遵守」を目標とし無災害ゼロを徹底したいと思えます。

## 2. 本年度の重点施策

## 1.) 重大災害をゼロ化する

- ① 過去の重大災害の徹底学習とKY能力の向上
- ② 二次災害をリストアップし対策を学習する。

## 2.) 安全優先文化の再構築

- ① 「止める・呼ぶ・待つ」の運動を展開する。
- ② 各工事の工期工法を検討し安全優先の作業を実施する。
- ③ ルール違反の摘発と注意是正に取組みとヒヤリハットカードの提出を励行する。

## 3.) 安全に強い人材の育成

- ① 作業上の必要な資格の取得、法令遵守の徹底を図る。
- ② 重大災害防止につながる資格には率先して参加する。
- ③ 管理監督者のレベルアップを實踐する。
- ④ 各種階層別教育に参加させる。

## 3. 目 標

|            | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|------------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係  | 1) 重 大 災 害        | 0件    | ( 0件)   |
|            | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0件)   |
|            | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    |         |
|            | 4) 爆発火災事故         | 0件    |         |
| 2. 衛 生 関 係 | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件    | ( 0件)   |
|            | 2) 一般疾病休業率        | 0%以下  | ( 0%)   |
| 3. 交 通 関 係 | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 1件)   |

## 2010年度 安全衛生活動方針



会員名 高島建設株式会社

## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、オール佐賀関の一員として、工事責任者、作業員、下請作業員のコミュニケーションの充実で「ゼロ災」の達成に努めましたが、1件の交通加害事故を発生させ、会社としての監理、監督面の不十分さを感じました。今後、管理監督員作業員の資質の向上が必要と考えます。2010年度は安全に対する意識と感性を高め、2009年度の反省点をふまえ「完全ゼロ災」に向けて努力致します。

## 2. 本年度の重点施策

2010年度の安全衛生管理方針を策定するにあたり、「安全最優先の行動を徹底し、ルール違反や、近道行為を絶対に行わないこと。部下や同僚にも絶対にそれを許させないこと」を徹底し、「完全無災害」の達成に努めます。

\*重点施策は、以下のとおりです。

- (1) 重大災害をゼロ化する。
- (2) 安全最優先文化の再構築（関係、協力会社と共に）
- (3) 安全に強い人材の育成

上記以外に継続実施事項を積極的に推進する。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標  | ( 昨年度実績 ) |
|-----------|-------------------|--------|-----------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件     | ( 0件 )    |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件     | ( 0件 )    |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件     | ( 0件 )    |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件     | ( 0件 )    |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件     | ( 0件 )    |
|           | 2) 一般疾病休業率        | 0.1%以下 | ( 0% )    |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件     | ( 1件 )    |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 りんかい日産建設株式会社



## 1. 2009年度の結果と反省

6月13日に日照港運輸の重大災害が発生し、その他休業災害3件、不朽災害5件、細微傷災害が4件発生した事により、安全衛生協議会全体が一丸となり安全への取組みが求められた年となった。

当社の2009年の工事实績は0件であったが、安全衛生協議会やその他安全教育等に可能な限り参加し、安全意識の向上に当作業所全員で実践に取り組んだが、理解がまだまだ不十分であった。「二度と重大災害を発生させない」という強い決意のもと、更なる向上を継続し「完全0災」を達成する。

## 2. 本年度の重点施策

## 1. 重大災害をゼロ化する

(1) 過去の重大災害の徹底学習とKY能力の向上

## 2. 安全最優先文化の再構築

(1) 各種工事における工期、工法の事前調査と検討を十分行い、安全最優先の工事・作業を実施する。

(2) 請負作業におけるコミュニケーションを向上させ共通認識のもとで連携強化を図り、設備及び作業の不具合を一体となって抽出・改善する。

## 3. 安全に強い人財の育成

(1) 過去の災害事例を使用して安全教育の実施

(2) 佐賀関精錬所で実施する各種教育訓練に参画

## 4. PDCAを確実に回せる仕組み作り

(1) OHSAS18001を確実に運用する。

## 5. 交通事故防止への取り組み

(1) 安全運転体験教育等の実施

(2) 追突事故防止に特化した交通事故防止のための啓蒙活動の推進

## 6. 教育訓練の実施

(1) 危険物・毒劇物・火災等の異常時を想定した防災訓練を実施する。

## 7. 心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場作り

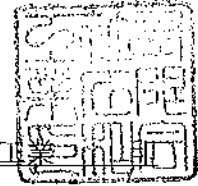
(1) 健診結果に基づく適切な指導を実施する。

(2) 全員参加による快適な職場作り

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本 年 度 目 標 | ( 昨 年 度 実 績 ) |
|-----------|-------------------|-----------|---------------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重 大 災 害        | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 4) 爆 発 火 災 事 故    | 0件        | ( 0 件 )       |
| 2. 衛生関係   | 1) 業 務 上 疾 病      | 0件        | ( 0 件 )       |
|           | 2) 一 般 疾 病 休 業 率  | 0%以下      | ( 0 % )       |
| 3. 交通関係   | 加 害、自 損 事 故 件 数   | 0件        | ( 0 件 )       |

## 2010年度 安全衛生活動方針



会員名 (有) 広和工業

## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は下請け作業員も含め佐賀製錬所の一員であることを強く自覚し、「自分の身体は自分で守る。同僚の身体も守る。」との強い意志で、危険予知を確実に実行するとともに基本ルールを遵守し、「完全ゼロ災」を達成する事ができました。

しかしながら、未だルール違反や不安全行動が見られることから安全教育充実とコミュニケーションを図り「決められた事は、必ず守る」との決意のもと「完全ゼロ災」の継続・達成に取り組むことと致します。

## 2. 本年度の重点施策

1. 重大事故災害をゼロ化する。
2. 安全最優先文化の再構築。
3. 安全に強い人材の育成。

## ・継続実施事項

1. PDCAを確実に回せる仕組みづくり。
2. 交通事故防止への取り組み。
3. 教育訓練の実施。
4. 心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場づくり。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標 | (昨年度実績) |
|-----------|-------------------|-------|---------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0件    | ( 0 件 ) |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0件    | ( 0 件 ) |
|           | 3) こだわり目標：ルール違反災害 | 0件    | ( 0 件 ) |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0件    | ( 0 件 ) |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0件    | ( 0 件 ) |
|           | 2) 一般疾病休業率        | %以下   | ( 0 % ) |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0件    | ( 0 件 ) |

## 2010年度 安全衛生活動方針

会員名 マコト



## 1. 2009年度の結果と反省

2009年度は、オール佐賀関の一員である事を自覚し「安全最優先」を各自肝に命じて、「自分の身体は自分で守る」の目標に安全諸施策に取り組んだ結果、無事故無災害を完遂する事が出来ました。

2010年度は、「安全最優先」と「ルール遵守」の意識高揚を徹底し、安全衛生諸活動が定着化される仕組みを作ることを基本に、他の災害事例の起因を検討し作業員自身が安全最優先や、ルール遵守が徹底されていない実態を感安すると共に、管理監督者も作業状態の把握を行い、より一層オール佐賀関の一事業所として推進することにより下記の通り取り組む事と致します。

## 2. 本年度の重点施策

## (1). 重大災害をゼロ化する

- ①. 過去の重大災害の徹底学習とKY能力の向上。
- ②. 残されているリスクの低減。

## (2). 安全最優先文化の再構築

- ①. 「止める、呼ぶ、待つ」運動を展開し「安全最優先」意識を再徹底する。
- ②. 各種工事における工期・工法の事前調査と検討を十分に行う。
- ③. 請負作業におけるコミュニケーションを向上させ、共通認識・連帯強化を図る。
- ④. 作業者は設備の不具合を速やかに、管理監督者へ提出する。
- ⑤. ルール違反に気づいたら、直ちに現場・職場で相互に注意しあう。

## (3). 安全に強い人財の育成

- ①. 自職場に必要な資格の取得。
- ③. 管理者に安全コンサルタントの職場指導を通じた教育。
- ④. 社内外の各種階層別教育に参加させる。(協力下請け会社を含む)

## (4). 継続実施事項

- ①. PDCAを確実に回せる仕組み作り。
- ②. 交通事故防止への取り組み。
- ③. 教育訓練の実施。
- ④. 心身両面にわたる健康の維持・増進と快適な職場作り。

## 3. 目 標

|           | 項 目               | 本年度目標   | (昨年度実績)   |
|-----------|-------------------|---------|-----------|
| 1. 安全防災関係 | 1) 重大災害           | 0 件     | ( 0 件 )   |
|           | 2) 休業、不休、細微傷災害    | 0 件     | ( 0 件 )   |
|           | 3) こだわり目標:ルール違反災害 | 0 件     | ( 0 件 )   |
|           | 4) 爆発火災事故         | 0 件     | ( 0 件 )   |
| 2. 衛生関係   | 1) 業務上疾病          | 0 件     | ( 0 件 )   |
|           | 2) 一般疾病休業率        | 0.00%以下 | ( 0.00% ) |
| 3. 交通関係   | 加害、自損事故件数         | 0 件     | ( 0 件 )   |